

はじめに

文化芸術は、人々の創造性をはぐくみ、その表現力を高め、心のつながりや相互理解を促進するとともに、グローバル化が進展する中であって、文化的な伝統を尊重する心を育てるなど、心豊かで活力ある社会を形成するうえで、大切な役割を担うものと考えております。

一方、人口減少や少子高齢化の進行が本格化する中で、持続可能な地域社会を構築していくためには、社会情勢の変化を的確に捉えながら、地域特性や地域資源を最大限に活かすとともに、新たな価値を生み出し、時代を切り拓いていく必要があります。

このようなことから、令和4年度からスタートする第7次八戸市総合計画では、将来都市像のひとつを「文化が輝く」とし、新しい文化や伝統的な文化を市民が誇りに思うと同時に、観光や交流等を通じて当市の文化が市内外に広く理解され、この地域が有する多様な文化が輝く姿を掲げております。

また、今日まで継承されてきた八戸のすばらしい文化の灯を次世代に継承しつつ、多様な文化芸術によるまちづくりを進めるため、このたび、「はちのへ文化のまちづくりプラン ～八戸市文化芸術推進基本計画～」を策定いたしました。

本プランは、文化芸術基本法が規定する地方文化芸術推進基本計画として定めるもので、「文化芸術を通して市民が生き生きと心豊かに暮らせるまち、文化芸術の力を活用した魅力あふれるまち、八戸の実現」を基本理念に掲げ、これに基づき各種の施策を総合的かつ計画的に推進してまいります。

また、各種施策の推進に文化施設の果たす役割は大きく、公会堂、美術館、八戸ポータルミュージアム、八戸ブックセンター、更には博物館や是川縄文館等が、市民の文化芸術活動や伝統的な文化芸術を継承・発展させる場として、それぞれの特徴を活かした役割を果たしていくことを目指してまいります。

私といたしましては、この「はちのへ文化のまちづくりプラン」が、市民の文化芸術活動の振興や当市のまちづくりに大いに役立つことを願ってやみません。

結びに、この計画策定にあたりまして、市民意識調査やパブリックコメント等を通じて貴重な御意見・御提言をお寄せいただいた多くの市民の皆様をはじめ、多文化都市八戸推進懇談会の委員の皆様、関係機関、団体の皆様にご心から厚く御礼申し上げます。

令和4年3月



八戸市長 熊谷 雄一

目次

第1部 計画策定の趣旨や理念等

1 計画策定の趣旨	3
2 文化芸術に関する法整備等の動き	4
3 当市の文化芸術に関するこれまでの取組など	6
4 市民アンケート等の結果	11
5 計画の基本理念及び施策体系等	17

第2部 主要施策と取組方針

施策1 ふれる・ふかめる ～文化芸術に親しむ～	23
施策2 つくる・いどむ ～新たな創造への取組～	27
施策3 まじる・まざる ～文化芸術による共生～	31
施策4 のこす・いかす ～伝統の継承と活用～	34
施策5 つなぐ・ささえる ～担う人、支える人の確保・育成～	38
施策6 あつめる・ひろめる ～連携のソフトインフラ～	41

第3部 主な拠点施設における取組

1 多目的な施設	
八戸ポータルミュージアム（はっち）	48
八戸まちなか広場（マチニワ）	49
地区公民館	50
2 美術館	
八戸市美術館	52
澤田政廣の世界 洗心美術館	53
八戸クリニック街かどミュージアム	54
帆風美術館	55
3 劇場・ホール	
八戸市公会堂	57
八戸市南郷文化ホール（スウィングベリーNANGO）	58
ジャズの館南郷	59
デーリー東北ホール	60

4	たたみ（畳）のある施設	
	八戸市文化教養センター南部会館	62
	八戸市立集会場（更上閣）	63
5	本にふれる施設	
	八戸ブックセンター	65
	八戸市立図書館（本館）	66
	八戸市立南郷図書館	67
	八戸市図書情報センター	68
	八戸学院図書館	70
	八戸工業高等専門学校図書館	71
	八戸工業大学図書館	72
6	歴史にふれる施設	
	八戸市博物館	74
	八戸市史跡根城の広場	75
	八戸市南郷歴史民俗資料館	76
	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	78
	八戸市縄文学習館（是川縄文館分館）	79
	安藤昌益資料館（先人に触れる資料館）	80
	櫛引八幡宮 国宝館	81
	羽仁もと子記念館八戸友の家	82

資料編

1	市民・文化団体アンケート調査結果	85
2	これまでの取組事例	147
3	文化施設・文化財一覧	165
4	文化政策の年譜	183
5	用語集	189
6	計画策定体制	195